



Be a gift
to the world

2015~2016



藤沢東ロータリー・クラブ週報

- 事務所／藤沢市朝日町 1-6
NTT 藤沢ビル 2 階 TEL 0466-25-4000 FAX 0466-26-9292
- 会長／小柴智彦 幹事／村上進
毎週火曜日 12:30~13:30
- 例会場／湘南クリスタルホテル
藤沢市南藤沢 14-1 TEL 0466-28-2111 FAX0466-28-2126

第 1913 回例会 2016 年 1 月 19 日 (火) (天候) 晴れ No.25

点鐘
開会

1. ロータリーソング「奉仕の理想」
「4つのテスト」SAA 「理念」幹事
ゲスト・スピーカー・ビジター紹介
ゲストスピーカー 藤沢市 企画制作部 企画政策課
シティプロモーション担当 主幹 山本 慎一郎様
ゲスト、同 主査 小澤 泰様
バナー交換 なし

会食・懇談

-会長報告-

-表彰&特別挨拶-

ロータリー財団より多額の寄付を表彰するため
に贈られたピンバッジ、認定証の贈呈式を行いました。

本田昌子会員「ポールハリスウェローピン+4」
山口俊明会員「ポールハリスウェロー認定証、
ピン」、石田能治会員「ポールハリスウェロー
ピン+1」



-表彰&特別挨拶-

会員増強表彰ピンバッジの贈呈

須藤修司会員、本田昌子会員



-幹事報告-

- ・本日例会後に理事会を開催するので、担当各位は出席いただきたくお願いします。
- ・1-3月の会費および米山の請求書を発行しましたので、各位お持ち帰り下さい。
- ・地区ガバナー事務所より第2回、第3回「地区補助金説明会」の案内が来ました。第二回、1月23日(土) 14:00~17:00、第三回2月9日(火)16:00~18:00。出席対象は、2016-17年度 地区補助金、グローバル補助金の申請希望のクラブの「現・次 会長・幹事・奉仕プロジェクト・財団委員長 各位」で、既に担当委員各位にはクラブ事務局より案内が転送されています。補助金申請を検討の上、出席の場合は、クラブ事務局に出来るだけ早く御連絡ください。

出席報告

例会月日	総員(名)	出席(名)	欠席(名)	出席率(%)	メイクアップ(名)	修正出席率
12月22日	38(36)	26	12	68.42	4	78.94
1月19日	38(36)	25	13	66.78		

-幹事報告-

・地区ガバナー事務所より、インターアクト一泊研修の案内が入って来ました。興味がある方は事務局にお声がけください。日時2016年3月26日(土)・27日(日)場所は、厚木市立七沢自然ふれあいセンター。

・ロータリーウォーキング大会のパンフレットが届きましたのでお持ち帰り下さい。

4月3日(日)開催です。

-委員会報告-

ロータリーの友 加藤信忠 委員長

-会員&配偶者誕生日-

会員誕生日 洞口会員(1月1日)

田中繁会員(1月10日)

入澤会員(1月14日)

配偶者誕生日 齊藤会員の奥様、愛様(1月5日)

バースデーソング

-スマイル-

【小柴 智彦 会長】

明けましておめでとうございます。本年もよろしくお祈りします。

【田中 繁 会員】

誕生祝頂きありがとうございます。

【入澤 初子 会員】

お誕生祝頂きありがとうございました。やっと大人の仲間入りです。今日は所用で早退します。

【林 葉之 会員】

改めまして明けましておめでとうございます。本年もよろしくお祈りします。先日娘の愛菜の成人式がありました。天気もよく良い成人式でした。本田会員に着物を着付けてもらい親としてもこんなに大きく綺麗になったのかとびっくりしました。本当にありがとうございました。

-委員会報告-

米山奨学事業担当、河合克彦会員より米山寄付へのお祈り



-委員会報告-

ロータリーの友 平成28年1月号抜粋です。

雑誌・R情報委員長 加藤信忠

横の表紙は長野県の標高1600メートル霧ヶ峰高原です。昨年1月18日未明、高崎東ロータリーの林会員の撮影したものです。

扱今月の国際RI会長KR・ラビンディ氏のメッセージです。

親愛なるロータリーの皆さん、ヒンズー教にまつわる伝説を話します。ショーナカとアピプラタリの二人の聖人がおりました。ある日二人が食事している時1人の哀れな学生が食べ物を恵んでと、飛び込んで来ました。聖人は、「少年よ、食事の邪魔をしないでくれ」とさとししました、しかし少年は、「お二人の聖人は、何を信仰しているのですか」と聞きます、「風の神プラナだよ」というと、「風の神が宇宙に行き渡るなら、私も、宇宙の1人だから私にも恩恵があるはずだ」と申しました。

二人の聖人は「なるほど」と此の言葉に真実を悟って、若者を部屋に導き入れて食事を分かち与えました。

ロータリーにも同じ事が言える。私たちは毎週同じ場所で同じ仲間と会います。多くの会員が何らかの形で国際奉仕に関わる一方で、共有しているロータリークラブの活動は、地元色が強いものです。その様な中なので、広い視野に立つ奉仕の意味を見失う事は容易な事です。聖人であろうとも同じ事です。

個人であれ、クラブであれ、ロータリアンとしての奉仕の影響力は、数が多い程増して行きます。1人の飢えた人に食べ物を与える時、1人の子どもの疾病を守る時、その影響力はごく僅かの様に思えるが、一人ひとりの活動や、贈り物の力が在ってこそ、数の力が発揮でき、私たちが目指す「世界へのプレゼントになろう」と云う真の影響力を持つ事が出来るのです。

1月は職業奉仕の月間です。7ページから、「職業奉仕を実践」のコーナーです。

2590地区が「教職員の企業研修の支援」です。職業奉仕委員長 平雅吉氏

小学校の教職員が民間企業の経営理念や、人材育成などを直接体験する事を目的に14年前から教職員企業研修を行っております。

9ページには研修の成果の声が聞こえました。食品製造販売業や、病院での危機の対応。ホテルでは笑顔を絶やさず、が大事。学校でも同じ事が言える。その他、薬屋など医薬品・建設・不動産業を研修しました。その成果の声が次ページに収録されております。研修が終わった先生は、詳細な報告書を教育委員会に提出します。

東京愛宕ロータリークラブが支援している。「育てる企業家 愛宕創業支援塾」

ロータリークラブの認知度が高まる効果もあります。

その他 生駒 RC、の 子ども達と職業人との対話交流会の報告

岡山西南 RC、宇部 RC、大曲 RC など、がんばれ、高校生 就職模擬面接での支援

14 ページの鹿屋 RC 正善会員のエッセイは、職業奉仕の真髄「整頓されているから」の表題。これは、整頓されている建設業の作業車を見て高校生が就職希望した逸話です。

15 ページは、みんな力をあわせる「インターアクター」の活躍ですの報告です。

帝泉インターアクトは「アフリカでのポリオ無発生期間が丸一年を経過したから、常在国はあと二カ国だから今私たちが出来る事をやると」撲滅のチャレンジをする。

次は、12 月に創立 50 周年を迎える千葉商業高等学校と創立 40 年目千葉西ロータリークラブ、の花壇の植え替え。他沢山の話があります。

20 ページからは世界のロータリークラブのニュースです。今月はパキスタンのロータリアンは、20 人のボディビルターを集めてのポリオ撲滅コンテストを開く。

ウガンダでは、カンバラノースロータリークラブがグローバル補助金約 1374 万円を使ってンコンド村の支援、農業・学校・長い間閉鎖されていたクリニックの再開。

その他イギリス・ホンジュラスのロータリークラブの活動状況です。

25 ページ 「心は共に」 今に続く東日本の支援活動の報告です。

相模原南ロータリークラブの岩手県大槌町の大鋸学園の野外活動を支援

埼玉県の樺ロータリークラブが福島県の郡山市の小学生などを 2770 地区の地区補助金 1400 ドルとボーイスカウトの支援で新潟県の妙高高原での、キャンプを実施など。

27 ページです。 ここでクラブを再点検友の編集長 二神氏より

ここでクラブの再点検です。年初当期に立てた目標の進捗状況見の確認です。今年は 4 月に三年に一度の規定審議会がシカゴで開催されます。

「国際ロータリー定款・細則・標準ロータリークラブ細則」に関して立法案が提出され、検討されます。皆様のクラブ運営に大きく関わる事もありますのでご注意ください。

30 ページは「よねやまだより」です。中国の張ユウアン(中国)です。世話クラブの 2600 地区の爻野ロータリーの安養寺会員から、

「彼は近畿大学で博士号を取って帰りました。一時音信普通になりましたが、2007 年 10 月に突然寄付を送りたいと連絡が来て、よねやま奨学金に毎年 1000 ドルをクラブの口座にふりこんで累計は 150 万円位になります。

張ユウアンさんの話しでは「私はロータリーを知らなかった。資産階級の組織だと思っていたが例会に出席して、ロータリーの考え方が素晴らしい事を知りました。研究環境を求めて渡米して、始めて 1000 ドルを寄付が出来ました。10 万ドルの寄付をめざします。

縦のページです。昨年 3 月に 2520 地区第 2 分区 IM 基調講演です。

講師はお酒の株式会社南部美人代表取締役 久慈浩介氏です。

標題は 「挑戦 二戸から世界へ」

昭和 25 年当時、日本酒は本当に美味しく有りませんでした。敗戦後、お米がなくて祖父が別の物を使って日本酒を作っていた時代です。それでも祖父は、美味しい酒を作りたいと考えて、南部の美しい酒と云う意味で南部美人と命名したのが今日の南部美人と云う銘柄です。

近年 10 年間ではモンドセレクション(国際的な製品の技術的水準審査)などで多数の金賞を受賞しています。今、砂糖を使わない梅酒に取り組んでいます。梅酒を作るのは日本酒の価値を高めるためです。日本酒でしか糖類無添加梅酒は出来ません。二戸ロータリークラブ会員の父は「うちの会社が継続しているのは俺たちが良いからではない、先代達が地域に必要とされ信頼を築いたのだ、長い歴史の積み重ねの中にお前が乗っているのだ」

縦の 9 ページです。 わがまち・・・そしてロータリーの紹介です。

今月は、栃木県足利市です。記者は足利学校・足利尊氏・足利銘仙を思い浮かべる足利東ロータリークラブですが。・・・五十嵐会員・阿左美会員に連れて行かれた所は、「めん割烹なか川」でした。その看板は、相田みつおの筆なのです。うまいのか、下手なのか、癖のある字でした。貧乏な相田がここで、ここで寝泊まりしていたので、足利東ロータリークラブの会員がバトロンになっていた逸話があります。

縦の 18 ページは「卓話の泉」です。先ず東京練馬 RC の荘酒店社長荘茂登彦会員「酒の話し」は、お神酒の由来。次は、横浜港北 RC 新横浜ラーメン博物館長の涌井会員は「ラーメンのルーツ」始めて食べた人は水戸黄門だそうですよ。次は、札幌南 RC、法律事務所の市毛智子弁護士会員が「成年後見制度」のお話しです。以上が一月号を抜粋して見ました。以上です。

-卓話-

「藤沢市のイメージセールス」

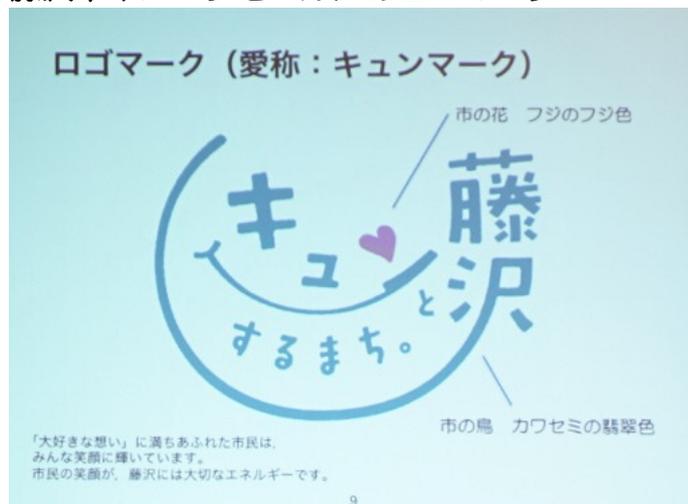
藤沢市 企画制作部 企画政策課 シティプロモーション担当 主幹 山本 慎一郎様、同主査 小澤 泰様

・ふじさわシティプロモーション

私たちの大好きな藤沢を、もっと自慢したいまち、住み続けたいまちとして子や孫の世代にバトンタッチしていくために、この藤沢をさらに魅力的で持続可能なまちにしていくための PR 活動を行っていきます。



藤沢市イメージセールスのロゴマーク



ロゴマーク (キュンマーク) に込められた想い
「大好きな想い」に満ちあふれた市民は、みんな笑顔で輝いています。市民の笑顔が、藤沢には大切なエネルギーです。笑顔の「キュンとするまち。藤沢」からはじまるこれからの胸が膨らみます。



☆ ニュース
2016~17 年度 RI テーマ決定！

RI 会長エレクト : John F Germ
ジョン F ジャーム 氏

RI テーマ :
ROTARY SERVING HUMANITY
「人類に奉仕するロータリー」

RI ロゴマーク
英文



和文

